

夢や目標に向かつて大いに活躍を！ 責任、感謝の心そして健康で、

1月3日、平成25年多久市成人式を中央公民館で開催しました。会場では華やかな振袖や羽織袴、真新しいスーツに身を包んだ新成人が、はたちの門出の祝福を受けながら、大人としての第一歩を踏み出しました。

この日大人の仲間入りをした新成人は、平成4年4月2日から平成5年4月1日生まれの261人。うち207人が出席しました。

式典の前には、各小中学校の思い出を写真で振り返る『オープニングメモリアルビデオ』の放映があり、当時の懐かしい映像に会場からはドッと歓声がわき上

がりました。

式典では、横尾市長が、「成人式を迎える、社会人として一人前になるにあたり、権利と義務を果たさなくてはなりません。自分のことだけではなく、周りの人の幸せと笑顔のために頑張ることも大切です。ステイ・リブ・ジョブズの『Stay hungry, Stay foolish（貪欲であれ、愚直であれ）』という言葉のように、自分が決めた目標に貪欲に、未来を切り拓いてい

く気持ちで活躍してほしいです。また、人生の節目にはこれまでみなさんを支えてきた家族に改めて感謝の思いを伝えることを大切にしてください。そして無限に広がる未来のために、健康管理に努めて、夢や目標に向かつて大きく羽ばたいてください」とエールを贈りました。

また新成人を代表して3人の中学校区の代表が、これまで見守つてくれた地域の方や恩師そして家族への感謝の思いや、自分たちを育んだ郷土への思い、20歳を迎えるにあたり、権利と義務を果たさなくてはなりません。自分のことだけではなく、周りの人の幸せと笑顔のために頑張ることも大切です。ステイ・リブ・ジョブズの『Stay hungry, Stay foolish（貪欲であれ、愚直であれ）』とい

かけがえのない出会いを大切に



中森 清さん
(東部中校区代表)

誓いのことば



▲当時の懐かしい姿にドッと歓声がわき上がったオープニングメモリアルビデオ



あたたかく見守ってくださった地域の方々、仲間そして家族の力があったからこそ、この成人式を迎えることができました。私たちはこの20年間数多くの人たちと出会い、時にはけんかし、時には協力した仲間たちと共に成長できたことはかけがえのない財産です。多久の豊かな自然の恵み、そして諭語等の優れた文化に触れて育ったことを大変光栄に思います。

社会人としてそれぞれの道を歩みますが、多久で学んできたことを活かし、社会全体、地域全体に目を向け責任を持って、夢や目標に向かつて進歩していきます。